

新病院の施設概要【規模見直し後】（案）について

1 施設規模見直しの経過

令和6年3月 「新病院基本設計」を取りまとめ

見直し

<施設規模の再検証>

- ・新型コロナウイルス感染症の流行前まで戻る兆しが見えない患者数を踏まえた適正規模の検証
- ・建設コストの上昇を踏まえ、必要な医療機能は維持しつつ、可能な限りコンパクトな病院へ見直し

令和6年7月 「新病院の施設規模見直し（中間報告）」を取りまとめ

見直し

<中間報告をベースに精査>

- ・精神病床数の見直し
- ・フロア構成等の見直し
- ・外構の見直し

令和6年12月～令和7年1月

- ・施工予定者からの概算工事費を踏まえた全体事業費の見直し
- ・病院事業の収支シミュレーションの実施

反映

令和7年1月 「新病院の施設概要【規模見直し後】（案）」を取りまとめ

新病院の施設概要【規模見直し後】（案）について

2 基本設計からの主な変更点

※赤字は基本設計からの変更点
 ※赤字下線は中間報告からの変更点

項目		基本設計（令和6年3月）	中間報告（令和6年7月）	施設概要（令和7年1月）
基本方針		－	変更なし	変更なし
コンセプト		－	変更なし	変更なし
計画概要 （新病院）	診療科	28科	27科（呼吸器外科の減）	27科（呼吸器外科の減）
	病床数	462床	372床	<u>358</u> 床
	階数	地上9階／地下1階	地上8階／地下1階	地上8階／地下1階
	建築面積	約8,870㎡	約7,000㎡	約7,000㎡
	延べ床面積	約40,280㎡	約32,500㎡	約 <u>33,200</u> ㎡
配置計画	駐車場	約1,000台	約900台	約900台
	配置	－	変更なし	<u>外構、保育所の配置変更</u>
災害時事業継続計画（BCP）		－	変更なし	変更なし
建替計画		－	変更なし	<u>開院時に外構工事も完成して いる建替計画に変更</u>

新病院の施設概要【規模見直し後】（案）について

2 基本設計からの主な変更点

※赤字は基本設計からの変更点
 ※赤字下線は中間報告からの変更点

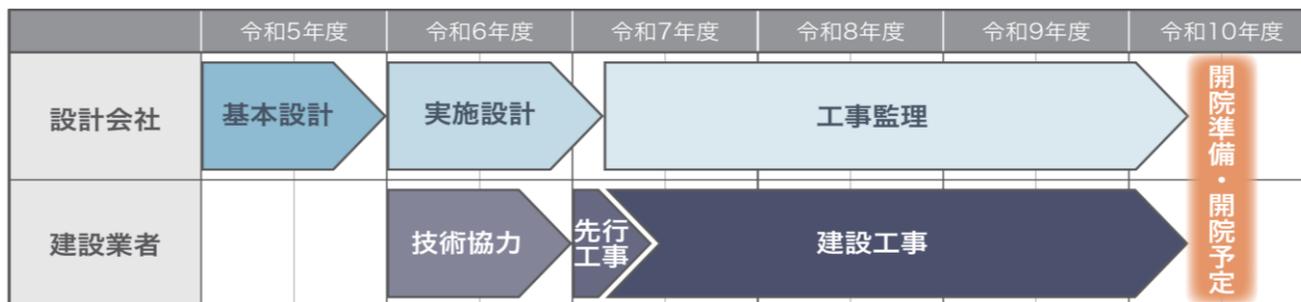
項目		基本設計（令和6年3月）	中間報告（令和6年7月）	施設概要（令和7年1月）
建物構成	フロア構成	—	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養部門を地下から8階へ配置 ・緩和ケア病棟を4階から8階へ配置 ・精神医療センター（外来）を2階に配置 	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養部門を地下から8階へ配置 ・緩和ケア病棟を4階から8階へ配置 ・精神病棟、外来を含む精神医療センター機能を4階に集約 ・回復期リハビリ病棟と小児・周産期病棟を4階から3階へ配置
	昇降機	11台 （一般用3台、健診・透析用1台、物品搬送・職員用6台、救急用1台）	10 台 （一般用3台、健診・透析用1台、物品搬送・職員用 5 台、救急用1台）	9 台 （一般用 2 台、健診・透析用1台、物品搬送・職員用 5 台、救急用1台）
	外来診察室	41室	37 室	37 室
安全・安心への対策	寒冷地・積雪への対応	—	変更なし	出入口上部の雪底抑制パネルの設置取り止め
	断熱性能	—	変更なし	病棟開口部は二重サッシを採用
平面計画	—	—	フロア構成の見直しや同一フロア内での諸室の配置変更	フロア構成の見直しや同一フロア内での諸室の配置変更
感染対応計画	—	—	変更なし	変更なし ※感染症病床 4床 の配置は 変更
構造計画	新病院の構造	鉄筋コンクリート（プレキャストコンクリート）造+鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造（免震構造）	変更なし	鉄筋コンクリート造 +鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造（免震構造）
電気設備計画	—	—	変更なし	変更なし
機械設備計画	—	—	変更なし	変更なし

新病院の施設概要【規模見直し後】（案）について

3 整備スケジュールと実施設計段階の予定

(1) 整備スケジュール

基本設計段階では**令和10年春**の新病院開院を目指してきたが、工法・工程の見直しにより、**令和10年秋の開院**に向けて整備を進める。



(2) 実施設計段階の予定

～令和7年2月 **実施設計**の作図



3月～5月 施工予定者による実施設計図面に基づく**工事費**の積算



6月 見積書の提出と**工事請負契約**の締結